

この説明書は、服用前に必ずお読みください。  
また、必要な時に読めるよう保管してください。

生薬入かぜ薬

第②類医薬品

# ロン三宝K顆粒

かぜの多くはウィルスが原因でおこりますが、治療が適切であれば、比較的なおりやすいものです。かぜの手当はできるだけ早期に心がけ、こじらせないことが大切です。

ロン三宝K顆粒は、解熱鎮痛薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン薬、生薬などを配合し、かぜの諸症状、すなわち熱、せき、たん、かぜからくる痛み、鼻水、鼻づまりなどに効果があるのみやすい顆粒のかぜ薬です。

## ⚠ 使用上の注意

### ⊗ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

#### 1. 次の人は服用しないでください

- (1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (2) 本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
- (3) 15才未満の小児。
- (4) 出産予定日12週以内の妊婦。

#### 2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください

他のかぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含む内服薬等(鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬等)

#### 3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください

(眠気等があらわれることがあります)

#### 4. 授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けてください

#### 5. 服用前後は飲酒しないでください

#### 6. 長期連用しないでください



### 相談すること

#### 1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

- (1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 高齢者。
- (4) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (5) 次の症状のある人。  
高熱、むくみ、排尿困難
- (6) 次の診断を受けた人。  
甲状腺機能障害、糖尿病、心臓病、高血圧、肝臓病、腎臓病、胃・十二指腸潰瘍、緑内障、呼吸機能障害、閉塞性睡眠時無呼吸症候群、肥満症

#### 2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ、青あざができる
消 化 器	吐き気・嘔吐、食欲不振、胸やけ、胃もたれ、腹痛、下痢、血便、胃腸出血
精神神経系	めまい
泌 尿 器	排尿困難
そ の 他	鼻血、歯ぐきの出血、出血が止まりにくい、出血、発熱、のどの痛み、背中痛み、過度の体温低下

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンス・ジョンソン症候群) 中毒性表皮壊死融解症 急性汎発性発疹性膿疱症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ(小膿疱)が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

腎障害	発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛（節々が痛む）、下痢等があらわれる。
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
偽アルドステロン症、ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。
再生不良性貧血	青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらくとする、血尿等があらわれる。
無顆粒球症	突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる。
*呼吸抑制	息切れ、息苦しさ等があらわれる。

3.服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この説明書を持って、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください  
便秘、口のかわき、眠気

4.5～6回服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

## 効能・効果

かぜの諸症状（鼻水、鼻づまり、くしゃみ、のどの痛み、せき、たん、悪寒、発熱、頭痛、関節の痛み、筋肉の痛み）の緩和

## 用法・用量

1日3回、食後なるべく30分以内に次の量を服用してください。

年齢	15才以上	15才未満
1回量	1包	服用しないこと

### 【用法・用量に関連する注意】

用法・用量を必ず守ってください。

## 成分と働き

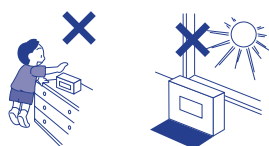
1包（2g）中に次の成分を含んでいます。

成分	含量	働き
アスピリンアルミニウム	250mg	熱を下げ、痛みを和らげます。
アセトアミノフェン	180mg	熱を下げ、痛みを和らげます。
d-クロルフェニラミンマレイン酸塩	1.17mg	くしゃみ、鼻水、鼻づまりなどの症状を抑えます。
ジヒドロコデインリン酸塩	8mg	せきの中枢に働いて、せきの発生を抑えます。
dl-メチルエフェドリン塩酸塩	20mg	せきを和らげ、たんをきります。
グアヤコールスルホン酸カリウム	80mg	気道粘膜の分泌機能をたかめ、たんをうすめて排出をうながします。
無水カフェイン	25mg	頭痛を和らげ、眠気を防ぎます。
カンゾウ（甘草）エキス（原生薬換算量 1200mg）	400mg	せきを和らげ、たんや痛みを抑える効果があります。
ケイヒ（桂皮）末	200mg	熱を抑え、痛みを和らげる効果があります。
ショウキョウ（生姜）末	100mg	全身をあたため、発汗させる効果があります。

添加物としてCMC-Ca、無水ケイ酸、乳糖水和物、トウモロコシデンプン、メタケイ酸アルミン酸Mgを含んでいます。

## 保管及び取扱い上の注意

- 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- 小児の手のとどかない所に保管してください。
- 誤用をさけ、品質を保持するため、他の容器に入れかえないでください。
- 使用期限をすぎた製品は服用しないでください。



副作用被害救済制度 ☎0120-149-931

## お問い合わせ先

本剤の服用により、何か変わった症状があらわれるなど、お気付きの点がございましたら、お買い求めのお店又は下記までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

三宝製薬株式会社 お客様相談室 電話03-3952-0100  
月～金曜日 9：00～17：00（祝日を除く）



製造販売元  
**三宝製薬株式会社**  
東京都新宿区下落合2-3-18